

秋のキャンパスと古墳

6階の研究室前のベランダから、ぼんやりキャンパスを眺めるのが日課になっている。パソコンで疲れた目を休めるには最適だ。季節はやはり秋がよい。心地よい風をうけながら、古墳あたりの紅葉を眺めるのが好きだ。古墳からは鳥のさえずりも聞こえてくる。

今年の夏に行ったオープンキャンパスに参加したある高校生は、アンケートに「古墳が2つもある大学は珍しい」と答えていた。ふだん何気なく眺めている古墳だが、狭いキャンパスに2つもあり、じつに貴重な緑とアメニティをもたらしている。キャンパスの宝だ。東門近くの古墳は「八高古墳」、体育館前は「剣ヶ森」と呼ぶ。近頃は「八高古墳」のことを「やたかこふん」と呼ぶ人もいるらしいが、正式には旧制八高にちなんで「はちこうこふん」と名づけられている。秋晴れの日撮った写真を掲げておこう。

